

令和5年8月8日

●●病院
●●様

第41回大分県病院学会 演題番号通知

ご登録いただいた演題はポスター発表に決定いたしました。

演題番号 : A●-● 討論時間帯 グループ● ●:●~●:●

5月に新型コロナウイルス感染症が5類移行になりましたが、感染拡大防止の観点から今年度のポスターセッションにつきましては、従来のようなセッション毎の座長進行によるポスター発表はいたしません。発表者の方は、指定された時間帯に各自パネルの前にて待機していただき、参加者からの質疑に回答する形式とさせていただきます。予めご了承ください。

*演題番号先頭のアルファベットは発表会場、2番目の数字は群、3・4番目の数字は掲示順、最後のローマ数字は討論時間帯の順を示します。

*演題番号通知書類一式の到着確認も兼ねておりますので、同封の連絡票をFAXにて9月13日(水)までにご返信下さい。またメールでのご提出も可能ですので、その場合は連絡票の下部をご参照下さい。

1. 発表までの準備について

(1) 登録内容の確認

最終頁のプログラム(案)と同封の会場レイアウト図にて発表会場と発表時間帯、記載内容をご確認下さい。プログラム(案)に記載ミスや変更等がありましたら、連絡票の「その他連絡事項等」欄にご記入下さい。

(2) 発表準備

ポスターは次頁の規定(→3.)に沿って作成して下さい。

(3) 事前参加登録の申込

発表者も参加登録が必要です。会員病院を通じて事前参加登録をして下さい。事前参加登録をお申込みいただかないと、抄録は届きません。

病院附属施設(クリニック等)に所属の方は、貴院のご担当様へご確認をお願いいたします。

(4) 参加証・抄録集受取

学会開催1か月前に会員病院様へまとめて抄録集を送ります。抄録集を受け取られましたら、ご自分の掲載事項や待機時間帯などの確認をお願いします。また、今後の予定は抄録集の「学会参加の皆様へ」の頁でもご確認下さい。

2. ポスター発表当日について

(1) 受付 … 8:00～11:00

受付時間内にエントランスの「発表者受付」にて自分の演題番号をお申し出下さい。名簿の記載事項の確認をし、「記章」を受け取って下さい。

受付時間に間に合わない場合は、11時までに大会本部までご連絡ください。その際は演題番号とお名前をお知らせください。

◎大会本部 Tel 097-540-5526 若しくは 080-6448-9405 (ショートメッセージサービスも可)
LINE (右のQRコードを読み込んでください)



事務局 LINE

(2) ポスター掲示 … 9:00～12:00

時間内にコンベンションホール会場内のご自分の演題番号が貼付された該当パネルにポスターを掲示してください。セロテープ若しくは押しピンは各自でご用意ください。ポスターの掲示内容について写真撮影を希望する参加者のために、演題番号下の「写真撮影 可・否」の可否のどちらかに○印をしてください。なお、演題名は各自でご用意下さい。

(3) オリエンテーション … 12:50～13:00

ポスター本部前に集合して下さい。終了後、開会式を行いますのでご参加ください。

(4) 発表形式

- ・座長による進行はありません。
- ・討論時間は●:●～●:●です。演者は開始時刻5分前に各自ポスター前で準備してください。なお、共同研究者の方の同席は妨げません。
- ・指定された時間帯は、必ず自パネル前に待機し参加者からの質疑等に対応してください。
- ・発表時間後も閲覧される方のためにできるだけ最後までポスター掲示をお願いいたします。

(5) ポスター撤去 … 16:00～16:10

撤去時間を過ぎたポスターは業者が撤去作業を行います。

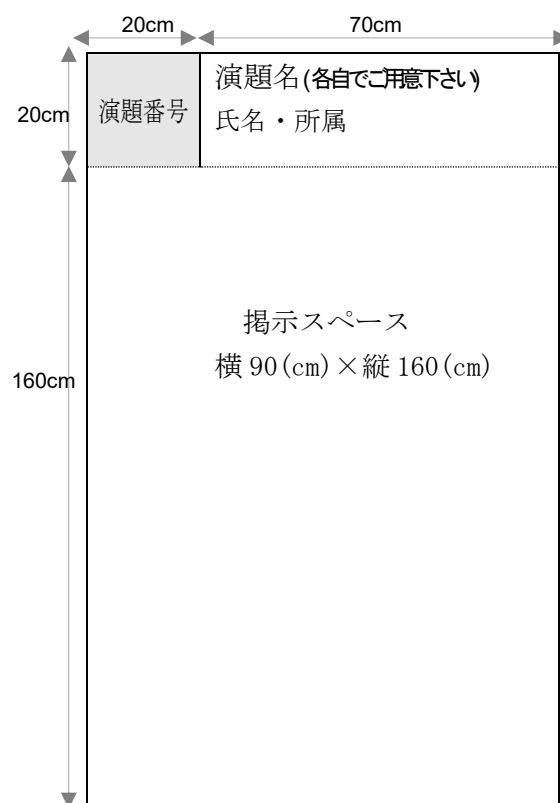
(6) 記章の返却

受付時にお渡しした「記章」は、お帰りの際にエントランスホール内の総合受付までご返却願います。

3. ポスターの掲示等について

- 掲示パネルサイズ：横 90 cm×縦 180 cm。
- 演題番号：実行委員会にて準備。
- 演題名・発表者氏名・所属掲示：各自で準備し、上方 70 cm×20 cm以内に掲示を。
- 掲示スペース：横 90 cm×縦 160 cm。

見やすい掲示のためにも、2 mの距離からも読める大きさを文字サイズは演題 4 cm 以上、本文 2 cm 以上。図表等は 20 cm角以上の大きさにする。また、テーマカラーを決めて同一色を使用し、統一感を出す。タイトルや見出しは大きめにし、文字は少なく図やイラストを多く取り入れる。以上のことを参考に作成。



以上

発表者 注意事項（A会場：コンベンションホール）

《当日の流れ》

- ・ 8:00～11:00 受付
 - ・ 9:00～12:00 ポスター掲示（下記レイアウト図参照）
 - ・ 12:50～13:00 オリエンテーション
 - ・ 13:00～13:05 開会式
 - ・ 13:05～16:00 発表（討論時間 40 分・グループ間の休憩 5 分）
 - I … 13:05～13:45 II … 13:50～14:30 III … 14:35～15:15 IV … 15:20～16:00
 - ・ 16:00～16:10 ポスター撤去
- ※『記章』は退会時に総合案内までご返却下さい。

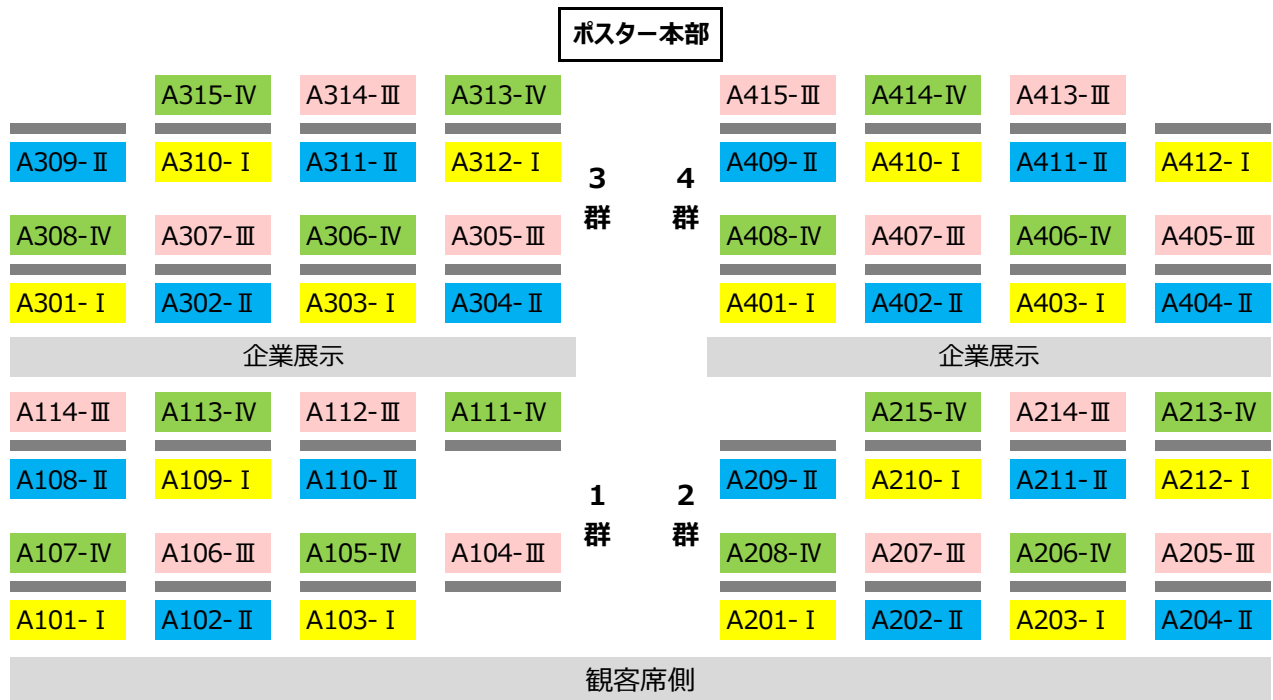
《ポスター発表について》

会場でのポスター発表は、フリーディスカッションです。口頭発表のように、司会及び座長を設定しての発表ではございませんが、討論時間を設けます。指定の討論時間になりましたら、発表者ご自身のポスターの前で、参加者からの質疑を受けてください。

《発表する際の留意点》

参加者から質問等があれば対応して下さい。その際は形式的にならないよう対応すると自由な討議に発展します。情報を整理し、わかりやすく、伝える内容が多すぎないようにするとスムーズです。また、発表時に想定外の質問が投げかけられるとそこで発表が止まってしまうことも考えられます。あらかじめ受ける質問や意見の内容を想定しておき、答え方も考えておくとうスムーズな発表につながります。

ポスター会場 レイアウト図



一般演題プログラム

【ポスターセッション1群 A会場：コンベンションホール】

分科会開会式 13時00分

演題 番号	登録 番号	【カテゴリ】 項目	演題 副演題	会員病院名 発表者 (職種)
グループⅠ(イエロー) 13:05～13:45				
A101	11	【病院管理運営】 勤務環境・職員満足度	A病院の職員が抱えるストレスとコーピングの実態 ～看護師と他職種との比較～	高田中央病院 井本 珠理 (看護師)
A103	15	【病院管理運営】 勤務環境・職員満足度	多職種連携とワーク・エンゲイジメントの関連について	村上記念病院 自見 美菜 (作業療法士)
A109	21	【病院管理運営】 情報システム	再来受付期導入による業務効率化 ～業務内容の軽減による残業時間の短縮～	黒木記念病院 羽迫 里佳 (事務員)
グループⅡ(ブルー) 13:50～14:30				
A102	1	【安全管理】 感染対策	介護医療院での手指消毒薬使用量増加に向けた取り組み ～手指衛生5つのタイミングにアプローチして～	高田中央病院 田淵 幸代 (看護師)
A108	55	【安全管理】 感染対策	透析センターにおけるCOVID-19感染者の対応	帰巖会みえ病院 加藤 史哉 (臨床工学技士)
A110	89	【安全管理】 感染対策	COVID19病原体検査結果に対する判断 ～免疫不全、寝たきり状態の患者における陽性反応	大分記念病院 宮川 ミカ (看護師)
グループⅢ(ピンク) 14:35～15:15				
A104	8	【地域連携】 入退院支援	退院支援の充実化に向けた取り組みについて	佐藤第一病院 市場 達也 (理学療法士)
A106	101	【地域連携】 入退院支援	病棟看護師の退院支援に関する意識調査・実態調査	黒木記念病院 野村 一実 (看護師)
A112	52	【地域連携】 その他	当院における地域連携バスの取り組み	川篤整形外科病院 井上 由貴 (社会福祉士)
A114	102	【指定カテゴリ】 新型コロナウイルス 感染への予防・対処等	発熱外来における取り組み ～確実な検体採取の説明について～	大分記念病院 田邊かおり (看護師)
グループⅣ(グリーン) 15:20～16:00				
A105	19	【地域連携】 在宅サービス	オンラインを使った新たな日中活動の試み	黒木記念病院 井福 公太 (介護福祉士)
A107	49	【地域連携】 在宅サービス	看多機の有効的な利用方法の1つ ～取り戻せない廃用症候群を防ぐ～	黒木記念病院 伊藤 大輔 (理学療法士)
A111	97	【地域連携】 在宅サービス	在宅療養支援病院としての訪問診療の推進	膳所胃腸肛門泌尿器病院 池田 恵 (看護師)
A113	12	【安全管理】 その他	安全な室内配置を検討して ～外来予診室の配置変更～	野口病院 竹中実智子 (看護師)

一般演題プログラム

【ポスターセッション2群 A会場：コンベンションホール】

分科会開会式 13時00分

演題 番号	登録 番号	【カテゴリ】 項目	演題 副演題	会員病院名 発表者 (職種)
グループⅠ(イエロー) 13:05~13:45				
A201	13	【教育研修】 人材育成・職員教育	療養病棟における看護補助者との協働への取り組み	臼杵病院 中野 美穂 (看護師)
A203	29	【教育研修】 人材育成・職員教育	外国人技能実習生の受け入れへの取り組み ～看護チームとして～	高田病院 穴井 美佳 (看護師)
A210	57	【教育研修】 人材育成・職員教育	ヒヤリハット事例から抽出したPNSマインドの醸成の	大分循環器病院 太田 香織 (看護師)
A212	105	【研究・調査】 その他	コロナ禍での入院業務負担の軽減と効率化への取り組み ～外来と病棟の情報共有に繋げるために～	大分記念病院 永岡 貴子 (看護師)
グループⅡ(ブルー) 13:50~14:30				
A202	3	【研究・調査】 看護研究	KTバランスチャート ～食事ケアに関する看護師の意識変容を調査～	佐藤第一病院 中村 朱音 (看護師)
A204	5	【研究・調査】 看護研究	足元センサーライトの有効性を検証する ～夜間の転倒転落率は減少できているのか～	高田中央病院 稗田 悠莉 (看護師)
A209	51	【研究・調査】 看護研究	不随運動のある透析患者の安全なシャント肢固定	玄々堂高田病院 西郡由美子 (看護師)
A211	2	【研究・調査】 看護研究	女性看護師が男性看護師に期待する役割	曾根病院 大澤 綾子 (看護師)
グループⅢ(ピンク) 14:35~15:15				
A205	99	【研究・調査】 調査	尿道留置カテーテルに対してのセラピストの意識調査	大分記念病院 佐藤 唯 (理学療法士)
A207	109	【研究・調査】 調査	明野地区高齢者の健康と介護に対する意識調査	明野中央病院 安部 和弥 (理学療法士)
A214	83	【研究・調査】 その他	動画撮影による退院にむけた協力体制	高田中央病院 玉井友香里 (理学療法士)
グループⅣ(グリーン) 15:20~16:00				
A206	17	【研究・調査】 検査	当院のVAIVT後におけるシャントエコー管理と評価	大分記念病院 上久保厚太郎 (診療放射線技師)
A208	72	【研究・調査】 検査	前立腺生検におけるPSADの有用性について	別府湾腎泌尿器病院 加藤 彩子 (臨床検査科)
A213	106	【研究・調査】 検査	2次健診にて偶然急性骨髄性白血病を発見した1症例	大分記念病院 葛城 千成 (臨床検査科)
A215	77	【研究・調査】 看護研究	脊髄損傷患者の残存機能を活かした取り組み ～シャワー浴自立に向けて～	明野中央病院 岡 明子 (看護師)

一般演題プログラム

【ポスターセッション3群 A会場：コンベンションホール】

分科会開会式 13時00分

演題 番号	登録 番号	【カテゴリ】 項目	演題 副演題	会員病院名 発表者 (職種)
グループⅠ(イエロー) 13:05~13:45				
A301	39	【治療・リハビリテーション】 回復期	食堂でご飯が食べられるように ～食器へのリーチ動作に着目して～	黒木記念病院 神矢 裕希 (作業療法士)
A303	54	【治療・リハビリテーション】 回復期	在宅支援を行った終末期慢性呼吸不全患者の一例 ～不安の変化に着目して～	大分記念病院 清水 拓人 (作業療法士)
A310	104	【治療・リハビリテーション】 回復期	Lateropulsionに対する介入 ～姿勢および歩行の改善が得られた症例～	別府リハビリテーションセンター 榊田 大生 (理学療法士)
A312	115	【治療・リハビリテーション】 回復期	当院回復期病棟の予測FIMについて ～FIMの正確性向上への取り組みも今後の課題～	桂林病院 香月 悠杜 (作業療法士)
グループⅡ(ブルー) 13:50~14:30				
A302	78	【治療・リハビリテーション】 回復期	当院回復期病棟の高齢化の現状と退院支援への課題	和田病院 遠嶋美津子 (看護師)
A304	95	【治療・リハビリテーション】 回復期	人工膝関節全置換術後の歩行能力向上を目指した症例	川瀧整形外科病院 二木 麻衣 (理学療法士)
A309	31	【治療・リハビリテーション】 維持期・生活期	若年脳卒中後遺症者の地域移行に向けた取り組み ～障害者支援施設の役割～	別府リハビリテーションセンター 笹原 紀子 (作業療法士)
A311	64	【治療・リハビリテーション】 維持期・生活期	対人交流技能が未熟な症例に対しADOCを用いた成果	向井病院 木村 友彦 (作業療法士)
グループⅢ(ピンク) 14:35~15:15				
A305	33	【治療・リハビリテーション】 維持期・生活期	脳卒中片麻痺者の就労定着支援について	別府リハビリテーションセンター 尾島 陽子 (作業療法士)
A307	36	【治療・リハビリテーション】 維持期・生活期	ドライブレコーダを用いた高齢者に対する安全運転支援 ～通所リハビリテーションでの5年間の取組み～	井野辺病院 岸本 周作 (作業療法士)
A314	41	【治療・リハビリテーション】 維持期・生活期	ミニカンファレンスの充実を目指して ～退院支援アセスメントシートを導入した結果～	黒木記念病院 松井あかね (看護師)
グループⅣ(グリーン) 15:20~16:00				
A306	37	【治療・リハビリテーション】 維持期・生活期	短時間通所リハ利用者における身体機能・体成分の変化 ～6か月間のリハプログラムの効果検証～	井野辺病院 五島 理子 (理学療法士)
A308	32	【治療・リハビリテーション】 維持期・生活期	障害者支援施設における高次機能障害者への復職支援	別府リハビリテーションセンター 加藤 織江 (理学療法士)
A313	90	【治療・リハビリテーション】 維持期・生活期	A氏のつなぎ服使用中止を試みて	向井病院 興梶 康二 (准看護師)
A315	93	【治療・リハビリテーション】 維持期・生活期	若年性脳梗塞症例の通所リハビリテーション利用と卒業 ～利用者同士の支え愛～	大東よつば病院 帆足 将直 (理学療法士)

一般演題プログラム

【ポスターセッション4群 A会場：コンベンションホール】

分科会開会式 13時00分

演題 番号	登録 番号	【カテゴリ】 項目	演題 副演題	会員病院名 発表者 (職種)
グループⅠ(イエロー) 13:05～13:45				
A401	103	【治療・リハビリテーション】 急性期	ベッドサイドにおける自主訓練への取り組み	明野中央病院 山崎 夏菜 (看護師)
A403	107	【治療・リハビリテーション】 急性期	手術後看護の業務改善への取り組み ～手術後観察チェックシートを作成して～	宇佐高田医師会病院 林 麗奈 (看護師)
A410	94	【治療・リハビリテーション】 回復期	高齢者に対する起立着座動作の動作指導	川島整形外科病院 堂後 新 (理学療法士)
A412	22	【治療・リハビリテーション】 診療の補助となる技術・技能	術前患者環境へつながる時間の有効活用 ～WL法を導入して～	黒木記念病院 三浦 卓弥 (看護師)
グループⅡ(ブルー) 13:50～14:30				
A402	47	【治療・リハビリテーション】 維持期・生活期	栄養状態に目を向けた他職種連携の取り組み ～食事摂取量の向上がみられた症例への対応と課題～	黒木記念病院 川野 麻衣 (作業療法士)
A404	116	【治療・リハビリテーション】 栄養	当院での災害時における非常食提供の取り組み	佐伯中央病院 濱野 容子 (管理栄養士)
A409	61	【治療・リハビリテーション】 緩和ケア	当院緩和ケア病棟のエンゼルケアの現状と課題	中津胃腸病院 平春 智代 (看護師)
A411	42	【治療・リハビリテーション】 その他	認知症治療病棟における多職種協働での取り組み ～不活発な生活環境からの脱却～	加藤病院 矢野 春海 (作業療法士)
グループⅢ(ピンク) 14:35～15:15				
A405	100	【治療・リハビリテーション】 その他	外因性リスク対策下での、転倒の内因性リスクの検討	佐伯中央病院 濱野 友生 (理学療法士)
A407	43	【5疾病5事業】 精神疾患	認知症状トリアージ ～介護者の負担軽減への取り組み～	加藤病院 佐藤 楓 (看護師)
A413	44	【5疾病5事業】 精神疾患	皮膚トラブル改善に向けての取り組み ～認知症患者への排泄ケア～	加藤病院 洲本 智佳 (看護師)
A415	53	【5疾病5事業】 精神疾患	統合失調症患者へのアプローチ ～化粧療法に着想を得た“美活プロジェクト”～	加藤病院 佐藤 理香 (看護師)
グループⅣ(グリーン) 15:20～16:00				
A406	9	【治療・リハビリテーション】 その他	腹筋群を促通した際の即時効果 ～低周波治療機器DRIVEを利用して～	黒木記念病院 小田原玲奈 (理学療法士)
A408	25	【治療・リハビリテーション】 その他	脳トレ活動にテレビゲームを用いた取り組み	大分下郡病院 宮成 恭兵 (作業療法士)
A414	30	【治療・リハビリテーション】 その他	障害者施設〈にじ〉における利用者の身体機能の変化及	別府リハビリテーションセンター 中原佑太郎 (理学療法士)

FAX:097-540-5597 (鑑不要)

提出期限：令和5年9月13日(水)

提出先：一般社団法人大分県病院協会 事務局 行

【ポスター発表連絡票】

◎下記の必要事項にご記入下さい。

① 演 題 番 号 :

② 病 院 名 :

③ 氏名(ふりがな) :

※発表者変更の場合はその旨⑤にご記入下さい。

④ 学会当日に連絡のつく携帯電話番号* :

.....

※この連絡先は目的以外に使用しません。厳正な管理のもと対応いたしますので、ご理解・ご協力の程なにとぞよろしくお願いいたします。

⑤ その他連絡事項等 ※発表者の変更がある場合はその方の職種もご記入下さい。

.....

.....

.....

.....

《メールで提出される場合》… メールに以下の内容を明記して事務局宛送信して下さい。

※下記「A***」は自分の演題番号を示す。「-Ⅰ」「-Ⅱ」「-Ⅲ」「-Ⅳ」は省いてよい。

〔宛先〕 oha2@oitahospitals.jp

〔件名〕 ポスター発表連絡票 A***

〔本文〕 ②、③、④、⑤の内容